

先輩からのメッセージ!!

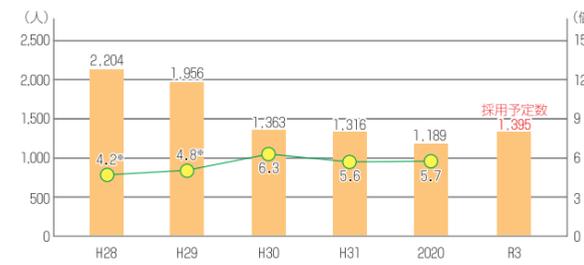
この感動を伝えたい!



2020年度 志願者数・受験者数・合格者数(校種別)

校種	志願者数(人)	受験者数(人)	最終合格者数(人)	倍率(倍)
小学校	2,016	1,800	424	4.2
小中いきいき連携	77	70	26	2.7
中学校	2,024	1,796	306	5.9
高等学校	2,037	1,733	194	8.9
特別支援学校(幼稚園・小学部共通、小学部)	284	265	80	3.3
特別支援学校(中学部)	231	206	35	5.9
特別支援学校(高等部)	383	360	87	4.1
特別支援学校(自立活動)	3	3	2	1.5
養護教諭	467	404	25	16.2
栄養教諭	127	104	10	10.4
合計	7,649	6,741	1,189	5.7

合格者数(全校種合計)と倍率の推移



授業づくりや集団づくりなどまだまだ未熟で、毎日が勉強です。辛いこともあります。子どもたちの成長や素直で元気いっぱいな姿に支えられています。毎日、子どもたちの小さな成長やできたことを一緒に喜びあえることができ、教員という職業を選んだことに、後悔などあるはずがありません。

また、先輩の教職員や地域の方々にも常に背中を押していただき、とても心強いです。

これからも一人ひとりに寄り添い、向き合いながら、子どもたちの可能性を引き出せる教員であり続けたいです。

教員は子どもたちの成長を毎日見ることが出来る魅力のある仕事です。是非、大阪府と一緒に働きましょう。待ってます!



子どもたちの笑顔や成長からいつも元気をもらいながら、充実した日々を過ごしています。子どもたちから、「先生、この単元苦手やっただけできるようになった!」との声を聞いた時、失敗したことを改善していく姿を見たりすることで、とてもやりがいを感じます。

私は常に「見逃し三振より空振り三振」をモットーにしています。子どもたちには、「何事にも全力で挑戦しよう。」といつも伝えています。子どもたちは、無限の力を持っています。各々の力を存分に引き出し、幸せな人生を送ってもらいたいと思います。一つでも多く、子どもたちの笑顔や成長を見ることができるよう、私はこれからも日々努力するとともに、私自身も成長していきたいと思っています。



この1年間で、「生徒たちは大きな可能性をもっている。」と強く感じました。生徒たちは、課題研究では何度も大きな壁に直面しましたが、自分たちで考え、話し合い、検証を繰り返すことで乗り越え、探究を深めていきました。教科の授業でも、分からない問題に直面してもお互いに助け合い、話し合った末に解決することができるようになりました。生徒たちは私が予想していた何倍もの力を発揮し、私はそのたびに驚かされました。このような経験を通じて、教員の仕事は、生徒を後押しし見守りつつ、生徒のもつ可能性を最大限に引き出すことだと思えるようになりました。教員は子どもたちの成長を間近で見守ることができる仕事です。そしてそのために、もっと頑張ろうと思えること、それこそがこの仕事のやりがいだと思います。



「支援学校、おもしろい!」働き始めて1年。改めて今、そう思う自分がいます。

4月当初、人と関わることを避け、険しい顔で本を読みふける子と出会いました。右も左もわからず、ただ子どもと仲良くなりたい一心で話しかけ続け、その子の好きな将棋を何局も黙々と重ねました。紆余曲折を経て、その子が心の支えであった本を手放し、勇気を出してはじめてクラスメイトに話しかけることができたとき、「支援学校、おもしろい!」と感じずにはいられませんでした。

それぞれに魅力いっぱいの子どもたちとともに、彼らの「いま」と「これから」の笑顔に繋がる「おもしろい!」を一つでも多く作りたい。そんなことを考えながら、周りの教職員にも支えられて、まさに「ONE TEAM」で、日々楽しくすごしています。一緒にいかがですか?



私は、小学生の頃に授業をしてくださっていた、いつも素敵な笑顔の栄養の先生にあこがれ、この職をめざしました。

今は、調理員さんと協力しながら、美味しい給食を作り、子どもたちの笑顔を見ながら、とても楽しく過ごしています。すべての児童が給食時間を楽しみにしているわけではないでしょうが、どの児童にも給食時間や食に関する学びを、素敵な思い出として心に残るような食育をめざしています。

専門職ということもあり、心細いこともありますが、周りの教職員のサポートを得て、学校全体で食育を進めていくことは、とてもやりがいがあります!



かわいい笑顔の子どもたちと温かく声をかけてくださる教職員。初めての小学校勤務ですが、安心して楽しく働ける環境です。いつも元気な子どもたちも、ケガや体調不良、心の悩みなど、様々な理由をかかえ、保健室に来室します。心に雨が降る子どもたち。そんな子どもと一緒に雨宿りをするような気持ちで過ごします。誰が来室しても、安心できるように丁寧に話を聞いています。子どもの顔が晴れてきたら、もう大丈夫。「いってらっしゃい!」と教室に送りだします。

養護教諭は、すべての子どもたちと関わり、一人ひとりに寄り添い、成長を見守る喜びを感じる仕事です。すべての教育活動に関わるので、自分の得意なことを活かし、みんなと創り上げていく経験ができることも、楽しみの一つです。

大東市立 北条小学校
わたい
教諭 渡井 みのりさん



『一人ひとりに向き合って』

守口市立 大久保中学校
いしはら けいた
教諭 石原 慶太さん



『子どもたちの笑顔が自分の力になる』

大阪府立 住吉高等学校
ほりかわ なおき
教諭 堀川 直樹さん



『生徒の成長を見守る』

大阪府立 寝屋川支援学校
もりもと らいさ
教諭 森本 来希さん



『支援学校、おもしろい!』

高槻市立 高槻小学校
ところ かなこ
栄養教諭 所 加奈子さん



『心の支えになる食育を』

東大阪市立 意岐部東小学校
くらもと あさみ
養護教諭 倉本 麻美さん



『一緒に雨宿りをするよ。晴れたらいつてらっしゃい!』